

活動報告：政治活動編

経営感覚を活かし、街の稼ぐ力を最大化

あなたの声で4年間に松山はここまで変わった

私はこの4年間、**未来志向**と**経営視点**、**是々非々**を大切に、松山市議会議員として活動して参りました。市民の皆さまのお声を聞いた上で、議会では**中心市街地の活性化**、**城山土砂災害への対応**、**アリーナ誘致**、**ふるさと納税の活性化**など、松山の未来に繋がるよう提案型の質問を続けています。

01. 全議会へ登壇

一度も休まず現場の声を議会へ届け続ける

2022年の初登壇以来、年4回の定例会（03月、06月、09月、12月）で、欠かさず議会登壇を行いました（これは、現松山市議会議員43人中で2人のみ）。これまでの全ての質問内容については、田中エリナ公式サイトで公開しております。また、YouTubeでは動画もご覧いただけます。

YouTubeチャンネルはこちら ▶▶

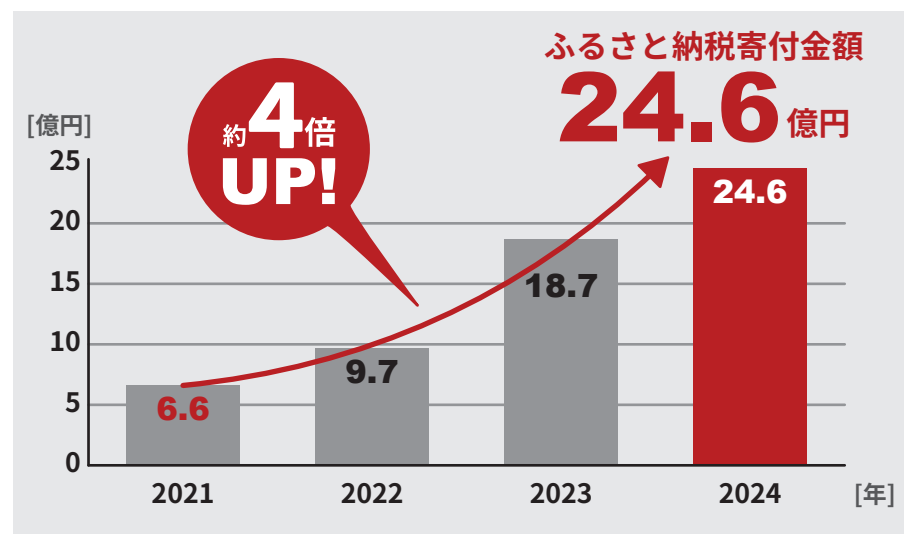


02. ふるさと納税の活性化

4年でふるさと納税寄付額が約4倍に！

約4倍に増えた、街の財源。自身の経営感覚を活かし、ふるさと納税の活性化を提言しました。寄付額は就任前の約6億円から24.6億円に。松山の未来を創るための予算を自ら創り出しました。今後も松山ファンサイトの立ち上げなど、全国へ魅力を発信する仕組みづくりを推進していきます。

右：ふるさと納税寄付金額の推移（出典：松山市「まつやま応援寄付金」実績報告、総務省「ふるさと納税の現状調査」、および松山市議会議事録「予算・決算特別委員会資料」より）。



03. 城山土砂災害の再検証要求

是々非々の精神で、松山の未来を正しいものに

2025年07月に発生した城山土砂災害への松山市の対応について、反対の立場で質疑を行っています。オープンな情報公開と丁寧な住民への説明、そして再発防止につながる再検証を求めて動いています。

右：議会で城山土砂災害の再検証を要求する田中エリナ（出典：あいテレビ「松山城・城山の土砂災害「市に責任なし」協議の議事録なし コンサルタント会社への業務委託費は36万円 市の検証に疑問の声」より）。



04. シェアサイクル

自転車利用と相性の良いコンパクトシティである松山。暮らしの「あと少し」の距離の補完にも観光客にも必要な自転車。公共交通の「隙間」を埋めるシェアサイクルは、暮らしと観光の質を高める新たな選択肢です。松山にこそ、必要なサービスと思い、愛媛県の事業としてスタートをサポート。松山市で実装が進んでいます。



05. 民間人材登用

民間人材登用を議会で提言し、松山市初のデジタル分野の専門的知見を有する最高情報統括責任者（CIO）補佐官職が2名、誕生しました。

右：松山市ホームページにおける報道資料ページ。新たな補佐官職の委嘱についての発表。



06. 広報誌改善

市民が主役の紙面へと改善提案し、ガラッと雰囲気を変え！松山市の活気をこれまで以上に伝えていきます。



対話を大切にみんなで創る松山の未来

政治をもっと身近に。街が舞台、あなたが主役！

市民の皆さまにとって身近な顔の見える議員でありたい。そして何より、まちづくりの主役は、市民。気軽に皆さまと交流できる場を作りたいと考え、4年間実践して参りました。

01. まちなかクリーンアクション



40回以上続く、街中の清掃活動

当選後から毎月続けてきた「まちなかクリーンアクション」は、ゴミ拾いを通して、自分の街のことを考えたり、また皆さまと気軽に出会える場としてスタート。様々な繋がりから対話生まれ、これからの松山を皆さまと語り合う大切な場です。

上：まちなかクリーンアクションの仲間たち。下：早朝の清掃活動は街と向き合う一つのカタチです。

02. まちづくりミーティング

あなたの困りごとを、これからの政策へ

政治は、特別な誰かのためのものではありません。例えば、ひとり親家庭、障害のある方々、これからの未来を担う大学生など、多様な立場にある皆さまのもとへ足を運び、徹底した対話を重ねてきました。現場でこぼれ落ちる切実な声こそが、市政を動かす原動力。机上の空論ではない、血の通った政策を皆さまと共に創り続けています。



03. 地域イベント企画開催や参加

松山市を盛り上げる地域イベントの企画&参加

イベントは、賑わいの創出や世代間交流など、まちづくりに欠かせないものだと考えています。そこで、商店街で、持続可能な市民参加型のパフォーマンスイベント“ぎんよんパフォーマンスショー”などを企画しました。私自身も、地元のお祭りやお神輿、野球拳、はたちの集いなど、地域の伝統行事に積極的に参加してきました。これからも、皆さまとの交流を大切にしながら、地域の繋がりを育んでまいります。



04. ミニ対話集会

より密な議論ができる場として、ミニ対話集会を開催しています。市政にご意見や提言のある皆さまと、少人数で対話。勉強させていただいています。皆さまとの対話は、街の未来を拓く鍵になります。

右：図書館についての対話集会。松山市は世界に誇る文学の街ですが、図書館機能が全国の中でも弱いという議題のもと、図書館の担う役割について議論しました。

